

もっと 楽しみたい方へ

これからスクラップブックングを本格的に始めてみようと思っている読者の皆さん!ここで、スクラップブックングを楽しむためのポイントを聞いてみました。

おしえて!マラリスさん!

スクラップブックングのエキスパートであるマラリスさんに、スクラップブックングの楽しみ方についてうかがいました。

マラリス・frisビー
Marelize Frisby

『The Scrapbook Store』のスタッフ、またデザインチームの一員として働く。『The Scrapbook Store』は P11 を参照。



Q. 1つ作るのに、どのくらいの時間がかかりますか?まずは、シンプルなもので…



A. 実際の作業自体は、1~2時間くらいだと思います。具体的なイメージが頭に浮かんでいるのなら、そんなに時間はかからないと思いますよ。いろんなテクニックを盛り込むと、その分、時間はかかりますけどね。

Q. スクラップブックングをするにあたって、気を付けることは?

A. まず、使う写真の“色”に合った台紙を選ぶことです。最初は、全て同色系に合わせingてみるのがいいでしょう。決めかねた時は、ベーシックな白か黒を選ぶと良いと思います。



Q. 作るにあたって、どのように作っているのか、何もイメージが湧かない時はどうしたらいいですか?

A. いろいろ考え過ぎずに、初心に戻って自分が何をしたいのかを考えてみましょう。スケッチと呼ばれるレイアウトを見て、イメージを膨らませるのもいいでしょう。雑誌やインターネットからヒントを得てもいいかもしれません。



Q. 写真のかわりに何か別の物を使ってもいいのでしょうか?

A. スクラップブックングは、“自分が残しておきたいものを大切に保存する”という意味もあるので、写真にこだわる必要はありません。ジャーナルだけでもいいですし、絵などもいいですね。



Q. 作品が上手に見えるテクニックがあれば教えてください。

A. スタンプやステッカーなどのエンベリッシュメントを効果的に使ってみましょう。あとは、スクラップブックングの趣味をもつ人とテクニックを共有するのも良いと思います。



Q. あなたにとってスクラップブックングとは?



A. “リラックス”です。もともとクリエイティブとは好きでしたが、スクラップブックングは時間がかかる趣味なのかと敬遠していました。ですが、今では最もリラックスできる時間の一つです。スクラップブックングは、次世代や、またその次の世代に記憶を受け継ぐという大切な役割も担っています。私も、自分の子どもたちへのアルバムを作っていますが、それを彼らが自分たちの子どもの世代に受け渡し、それが続いてくれることを望んでいます。